

■働き方改革法案、参院で審議開始

～早くも日程ありきで採決ほのめかす与党

★参議院厚労委委員長に、徹底審議を求める要請 F A X を

首相・厚労相・与党に抗議 F A X を

★行動

■働き方改革法案、参院で審議開始

～早くも日程ありきで採決ほのめかす与党

◆「働き方改革一括法案」は、5月25日に衆議院厚生労働委員会で強行採決されました。野党側委員の質問中、政府側の答弁がしどろもどろとなっているところで、高鳥修一委員長は質問を強制中断させ、怒号飛び交う中、成立しているかどうか疑わしいような採決を行いました。野党の抗議に対し、与党は本会議採決を2日ずらして、野党の質問をもう一度行う譲歩はしましたが、結局、同法案は、31日午後、衆議院本会議で自公与党と維新の賛成により衆議院を通過しました。

6月4日、同法案は参議院本会議で趣旨説明がなされ、各党からの質問が行われました。労働時間規制を適用除外する「高度プロフェッショナル制度」については、維新を除く野党各党から「過労死を促進する」「削除すべき」との強い批判が出されました。しかし、安倍首相は批判にはいっさい耳を貸さず、「高い付加価値を生み出す経済を追求していかなければならない。時間ではなく成果によって評価され、自律的に働くことができる高プロを働き方の選択肢として整備することが必要だ」などとして、命よりも経済重視で、悪法を押し通す姿勢を明らかにしました。

本会議の翌5日には、参院厚生労働委員会での法案審議がスタートしています。定例日は火曜、木曜。7日の審議を経て、今後は12日（午前中に参考人質疑・午後2時間の質疑）、14日、19日（？）と進められる見通しです。

また、13日には川越プリンスホテルで地方公聴会を実施することも決めています（14時～16時40分）。

◆与党は、参院での審議を30時間と見積もり、参考人・公聴会の日程も決めたところで、あろうことか14日の採決を主張。

野党は「多数の論点が残されており、徹底審議を！」と拙速審議に反対しています。

しかし、野党議員に一定の影響をもつ労働団体が、高プロ反対をいいながらも、「速やかな法案成立を」と主張して組織内議員に圧力をかけ、徹底審議を求める野党の足並みに水を差す動きをしています。

こうした動きを見ながら、与党は6月20日の国会会期の延長を言いつつ、働き方改革法案は、会期内にも採決に入る構えをみせているといわれています。

参議院でのたたかいは、厳しい局面を迎えています。

しかし、タイトな審議日程のなか、まだまだ論点はつくされていませんし、国民の7割の方は、今国会での法案成立に反対しています。法案の重大な問題点や欠陥を追及し、徹底審議を余儀なくさせ、今国会での成立阻止をめざして、全力をつくしましょう。

会期末までの国会行動・傍聴行動、地方選出議員への要請、世論に訴える街頭・ネットでの宣伝、デモや集会など、様々な行動を積極的に行い、悪法を阻止しましょう。

★参議院厚労委委員長に、徹底審議を求める要請FAXを
首相・厚労相・与党に抗議FAXを

◆各単産・単組・支部などから、参議院厚生労働委員会・委員長 島村 大（しまむら だい 神奈川県参議院選挙区）議員に、法案の徹底審議を求める要請書を送付しましょう。

※FAX 番号 03-6551-0415

※要請書モデルは添付のものをご活用ください。

◆高プロを廃案に！職場のみなさんの声を与党とにぶつけましょう。

※メールなどでの要請（案文）

「参議院では働き方改革法案の徹底審議を！採決強行は民主主義の否定！」

「過労死促進・死んでも自己責任の『高度プロ』は廃案に！」

「同一労働・格差容認の法整備は公約違反！同じ仕事なら非正規にも正規と同じ賃金を！」

「雇用対策法の改悪反対！生産性向上の名のもとに労働強化・リストラ促進するな！

労働者保護法からはずれる『雇用されない働き方』の普及反対！」

◇首相官邸（ご意見募集）

https://www.kantei.go.jp/jp/forms/goiken_ssl.html

◇自由民主党本部 〒100-8910 東京都千代田区永田町 1-11-23

<https://www.jimin.jp/voice/>

（ホームページ上で書き込み）

◇公明党

<https://www.komei.or.jp/contact/>

(ホームページ上で書き込み)

★行 動

■ 1. 雇用共同アクション国会行動

日 時 6月12日(火)、14日(木)、19日(火) 12時15分～50分

場 所 参議院議員会館前

※参議院厚生労働委員会の定例日

■ 2. 参議院厚生労働委員会傍聴行動

日 時 6月12日(火)、14日(木)、19日(火)の午前・午後

集 合 午前 9時45分

午後 12時45分

集合場所 午前 参議院議員面会所

午後 参議院議員会館前(雇用共同アクションの国会行動の場)

※ 6月13日(水) 地方公聴会 川越プリンスホテル 14時～16時40分

■ 3. 国会座り込み行動

日 時 6月14日(木)13～15時

場 所 参議院議員会館前

※傍聴行動を優先しつつ、TPP反対の食健連座り込みと連帯して実施。

※雨天の場合は傍聴、議員要請に切り替え

■ 4. 全労連・労働法制中央連絡会宣伝

日 時 6月12日(火)18～19時 新橋駅 SL 広場

6月15日(金)17～18時 新橋駅 SL 広場

※弁士などの要請は後日行いますので、積極的にご対応下さい。

※6.15全労連ディーセントワークデー宣伝

※市民団体によるデモ企画(下記参照)があり、そちらにも参加する。

■ 5. 各地・各職場での取り組み

◇「高プロ廃止、働き方改革一括法案廃案」の世論を広げる宣伝行動を各地で。

◇参議院厚生労働委員会・委員長に、徹底審議を求める。

◇地元選出国會議員への要請を実施。

■ 6. 諸団体の取り組み

◇「9条改憲NO!政治の腐敗と人権侵害を許さない!

『安倍政権の退陣を要求する6・10国会前大行動』

#0610 国会前大行動 #0610 国会前大集合 #国会前大集合

日 時 6月10日(日) 14:00~15:30

場 所 国会正門前

主 催 6.10 国会前大行動実行委員会

※雇用共同アクションも参加

<http://sogakari.com/?p=3528>

◇「『働き方改革』法案の徹底審議を！高プロは廃案に！緊急院内集会」

日 時 6月11日(月) 15:15 会場、15:30 頃~16:30 頃

場 所 参議院会館 B103 (地下1階)

主 催 労働弁護団

内 容 国会情勢、審議状況の共有、高プロ廃案と徹底審議をアピール。

<http://roudou-bengodan.org/topics/7152/>

◇「#0613 命を奪う高プロは許さない！昼の新橋宣伝行動」

日 時 6月13日(水) 11:30~12:00

場 所 新橋SL広場

主 催 自由法曹団

内 容 高プロの危険な狙いをわかりやすく街宣

◇「#0615 仕事帰りの新橋デモ」

日 時 6月15日(金) 平日 19~20時

場 所 日比谷公園西幸門

コース 西幸門→西新橋2丁目→桜田公園…その後、SL広場で宣伝

主 催 市民(個人)によるネットでの呼びかけ

内 容 高プロは廃案に。

※仕事帰りに個人で参加・・・がコンセプト。

団体旗、のぼり、腕章なしで、気楽かつ積極的に参加を！

※「#0615 仕事帰りの新橋デモ」のツイッターアカウント (@shigotogaeri615) でデモコース・事前宣伝などの情報は、随時更新されます。

<https://bit.ly/2JGLLze>

以上

／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／

発 行

労働法制中央連絡会・事務局長 伊藤

tel 03-5842-5611

fax03-5842-5620

〒113-8462

文京区湯島 2-4-4 全労連会館 4F

kh@zenroren.gr.jp

////////////////////

添付ファイル エリア